

平成27年5月8日

平成27年（2015年）12月期  
第1四半期決算短信 補足資料

今日を愛する。

**LION**

ライオン株式会社

# 1. 2015年第1四半期 連結業績



(単位：億円)	2015年 1-3月	2014年 1-3月	前年同期増減	
			額	率(%)
売上高	829.2	895.9	△66.7	△7.4
営業利益 対売上比(%)	21.3 2.6	36.1 4.0	△14.7 △1.4	△40.9 -
経常利益 対売上比(%)	22.7 2.7	38.9 4.3	△16.2 △1.6	△41.6 -
四半期純利益 対売上比(%)	11.3 1.4	23.4 2.6	△12.1 △1.2	△51.6 -
1株当たり 四半期純利益(円)	4.23	8.75	△4.52	△51.7

### 1) 売上高 829.2 億円(前年同期比△66.7億円、△7.4%)

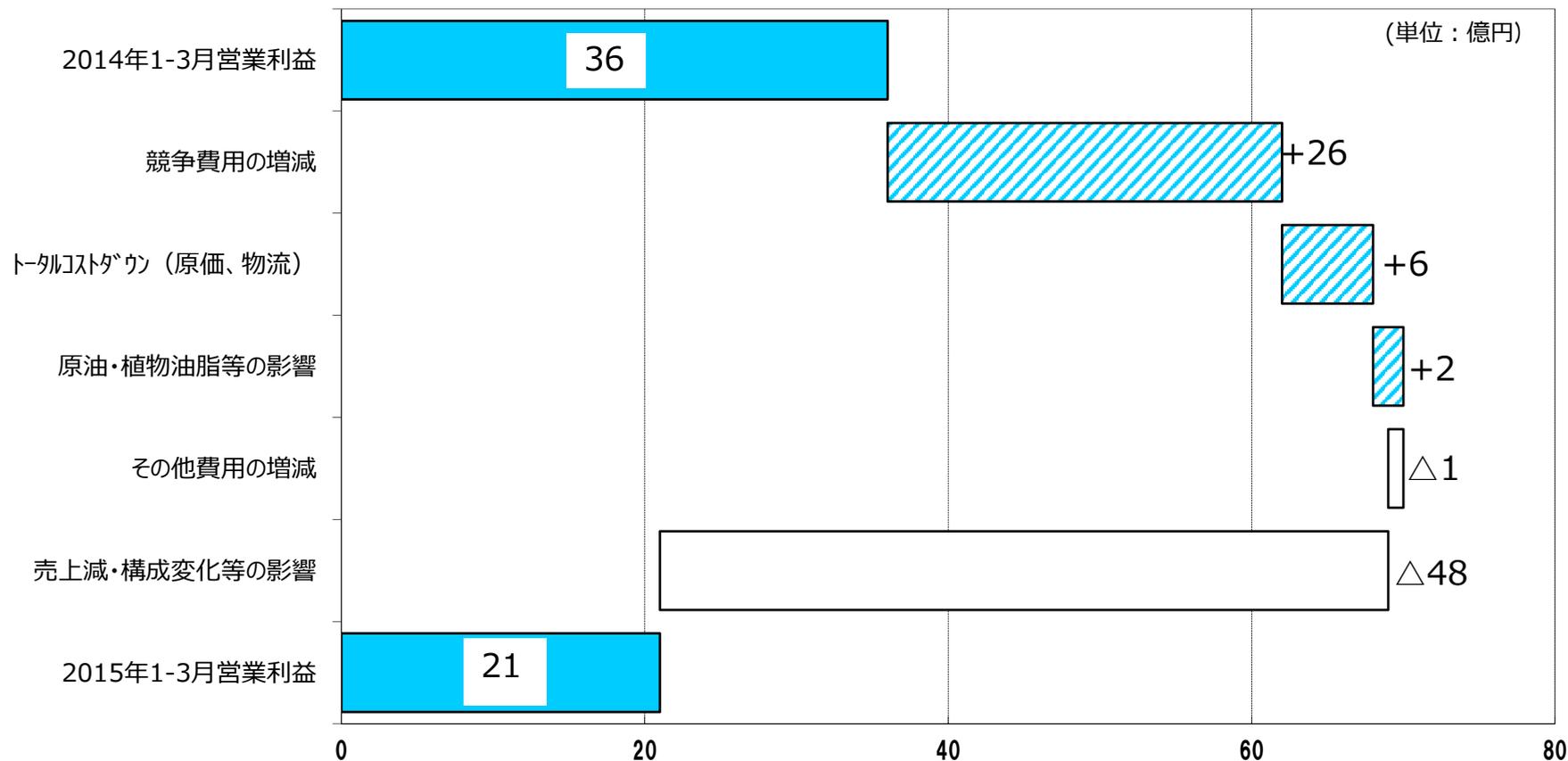
(為替変動の影響を除いた実質前年同期比は△10.6%)

- 国内では、昨年の消費増税に伴う駆け込み需要により販売数量が増加した影響がなくなったため、前年同期を下回りました。
- 新製品の台所用洗剤「CHARMY Magica」や制汗剤「Banニオイブロック ロールオン」がお客様のご好評を得るとともに、既存商品においても、柔軟剤「香りとデオドラントのソフラン アロマリッチ」、目薬「スマイル40 プレミアム」等の高付加価値品が好調に推移しました。
- 海外では、タイが堅調に推移したことに加え、中国が伸長し、前年同期を上回りました。

### 2) 営業利益 21.3 億円(前年同期比△14.7億円、△40.9%)

- 国内の一般用消費財事業の売上減少により前年同期比では減少しましたが、第1四半期としては2期連続で営業黒字を確保しました。
- 海外事業の構成比が増加したため原価率は上昇しましたが、高付加価値品の販売強化等に取り組み、競争費用の売上比率は低減しました。

### 3. 営業利益増減要因



- 競争費用の効率化、コストダウンの推進
- 売上減による粗利減 $\Delta 38$  売上構成変化等による影響 $\Delta 10$

## 4. セグメント別業績概要

(単位：億円)	総売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2015年 1-3月	2014年 1-3月	増減		2015年 1-3月	2014年 1-3月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	580.2	677.7	△97.4	△14.4	3.3	23.9	△20.6	△86.2
産業用品	143.2	131.7	11.5	8.7	3.9	5.5	△1.6	△29.1
海外	235.2	199.1	36.0	18.1	9.8	4.4	5.4	122.0
その他	65.5	64.5	1.0	1.6	1.7	0.5	1.2	220.0
小計	1,024.3	1,073.1	△48.8	△4.6	18.8	34.4	△15.6	△45.4
調整額	△195.0	△177.2	△17.8	—	2.5	1.7	0.8	49.6
連結計	829.2	895.9	△66.7	△7.4	21.3	36.1	△14.7	△40.9

●一般用消費財事業は、売上高、営業利益ともに減少しましたが、昨年の消費増税前の駆け込み需要の影響を除く実質の売上は、高付加価値品の売上増加により、伸長しました。

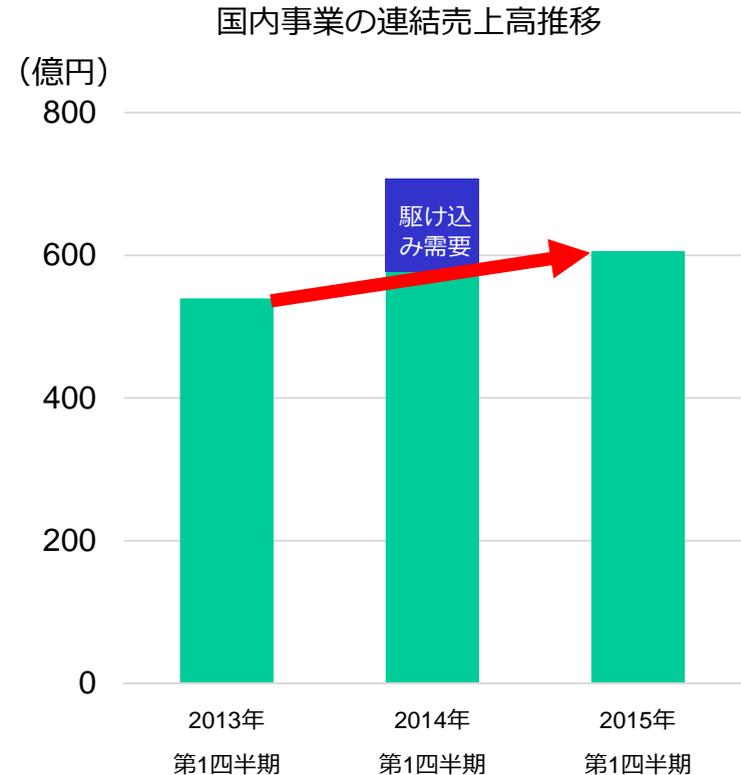
●産業用品事業は、カーボンなどの高付加価値品が拡大するとともに、低採算品の見直しなど収益性改善に取り組みました。

\*なお、2014年第2四半期より一部関係会社を新たに連結子会社としております。

●海外事業は、タイが堅調に推移するとともに、中国の売上伸長やフィリピンの収益性改善などにより増収増益となりました。(売上高：為替変動の影響を除いた実質前年同期比2.9%増) 5

## ● 国内事業

- ・ 前年同期の消費増税前の駆け込み需要の影響を除くと、実質的に増収増益



## ● 海外事業

- ・ 主要国の成長継続
- ・ 先行投資事業の収益性改善

## 6. 2015年の連結業績予想

●第2四半期および通期の連結業績予想については変更しておりません。

(単位：億円)	2015年	2014年	前期増減		2015年 第2四半期	2014年 第2四半期	前年同期増減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	3,750.0	3,673.9	76.0	2.1	1,780.0	1,766.3	13.6	0.8
営業利益	135.0	124.0	10.9	8.8	42.0	39.5	2.4	6.1
対売上比(%)	3.6	3.4			2.4	2.2		
経常利益	150.0	140.5	9.4	6.7	48.0	45.0	2.9	6.5
対売上比(%)	4.0	3.8			2.7	2.6		
当期純利益	75.0	73.6	1.3	1.8	25.0	24.6	0.3	1.4
対売上比(%)	2.0	2.0			1.4	1.4		
1株当たり 当期純利益(円)	27.97	27.47	0.5	1.8	9.32	9.19	0.13	1.4

# 7. セグメント別売上高

(単位：億円)	売上高			
	2015年 1-3月	2014年 1-3月	増減	
			額	率 (%)
一般消費財	580.2	677.7	△97.4	△14.4
	517.3	616.1	△98.8	△16.0
産業用品	143.2	131.7	11.5	8.7
	71.0	81.5	△10.5	△12.9
海外	235.2	199.1	36.0	18.1
	223.2	188.7	34.5	18.3
その他	65.5	64.5	1.0	1.6
	17.5	9.5	8.0	84.9
総売上高計	1,024.3	1,073.1	△48.8	△4.6
外部売上高計	829.2	895.9	△66.7	△7.4

●上段：総売上高、下段：外部売上高

なお、総売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでいます。

## ●家庭品分野の市場環境

当社参入主要40市場計 前年同期比 (%)

	2010年 年計	2011年 年計	2012年 年計	2013年 年計	2014年 年計	2015年 1-3月
販売金額	102	101	101	102	102	88
販売個数	103	101	102	102	100	85
平均単価	99	99	99	100	102	103

(株)インテージ SRIデータ (2010年以前は、当社参入主要44市場  
2011~2012年は、当社参入主要42市場)

## ●OTC医薬品分野の市場環境

当社参入主要8市場計 前年同期比 (%)

	2010年 年計	2011年 年計	2012年 年計	2013年 年計	2014年 年計	2015年 1-3月
販売金額	96	98	98	99	100	94
販売個数	98	98	99	99	98	95
平均単価	98	100	99	100	102	100

(株)インテージ SDIデータ

# 今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。